



郵便
報知新聞
 第六百五号

信乃水内郡野尻の木賃宿某の妻女親里
 用更ありて重詰の強飯着杯一杯は隣家
 の女と供つれて出行し其日の暮合は三人の
 旅客まり宿を求め夜食の持合せこれ
 へ之と握り焼てあられと差出しこれ亭主
 炉辺に持来り用とるに我家の重箱は
 祇迄も夫あねの大疑ひ客湯み入るとり
 穴切の荷物と披らけらるる我妻并隣女
 衣類迄入る扱の盗賊るなりと近辺の
 壯者と集め三人を縛り仔細と糾せや
 次間をく追剥し二人共立木を括り置
 せと白状しられへ人迎じて松火をす
 きて夜明は彼所に至りえね憐むべ
 西も赤裸を立木に縛られ腰より下を
 く骨のこも肉の狼の為と喰とられり



全庄錦昇堂

